

見える化要件に基づき、介護職員等処遇改善加算の算定状況を報告し、職場環境等要件に関する取組項目及び具体的な取組内容を下記のとおり公表いたします。

記

○介護職員等処遇改善加算の算定状況

土佐市特別養護老人ホームとさの里	介護職員等処遇改善加算 I
土佐市老人短期入所施設ほほえみ	
土佐市デイサービスセンター陽だまり	

○職場環境等要件

	職場環境等要件の項目	当法人の取組
入職促進に向けた取組	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	無資格者や外国人の採用や、チームによる新人教育を実施している。
	職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施	市内小中高校生の職場体験や実習の受入れ、ヨガや体操教室の開催、地域行事への参加等を行い、介護職の魅力についてPRしている。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	受講料や受験料等の費用に対する助成や、受講日や試験日の職務免除制度など資格取得支援を実施している。 自法人で理学療法士、機能訓練指導員による福祉機器研修会を計画的に実施し、リフトに関しては筆記、実技試験の合格者が単独で操作できるようにしている。
両立支援・多様な働き方の推進	有給休暇が取得しやすい環境の整備	年次有給休暇を時間単位で取得することができる。年次有給休暇の取得に向け、定期的に周知している。
	業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	法人事務局がメンタルヘルス等の相談窓口となり、外部委託のなんでも健康相談へつないでいる。
腰痛を含む心身の健康管理	介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施	介護職員の身体の負担軽減のため、外部の技術教育研修へ参加し、専門知識・技術指導者を増やす取組を実施している。 ノーリフティング委員会を設置し、リフト等の介護機器等を導入している。
	短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	全職員へストレスチェックや健康診断を実施し、要精密検査者へ受診を勧奨している。 全事業所に休憩所を設けている。
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	マニュアルを作成し、委員会による事例分析等で共有化を図っている。

生産性向上のための業務改善の取組	タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減	介護ソフトを全事業所に導入し情報の共有化を図っている。 タブレット端末を活用することで、業務の効率化を図っている。
	高齢者の活躍（居室やフロア等の掃除、食事の配膳・下膳などのほか、経理や労務、広報なども含めた介護業務以外の業務の提供）等による役割分担の明確化	洗濯など、役割分担を明確化している。 介護職員については無理なく勤務できるよう業務内容やシフトに配慮している。
やりがい・働きがいの醸成	地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施	地域行事やお祭りへ参加している。 ふれあい秋祭り等を開催し、地域の園児・児童・生徒と交流を図る。